

平成 29年度 高松市施策評価表 (28年度分)


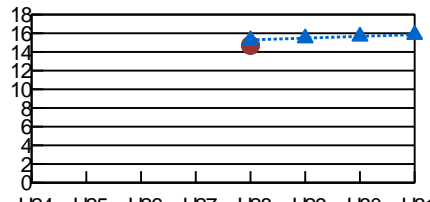
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価 A	評価担当	局名	市民政策局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成			課・室名	交通政策課
	施策	公共交通の利便性の向上			電話番号	087-839-2138


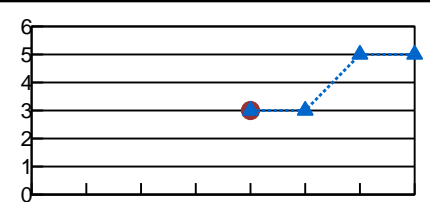
1 施策の目的

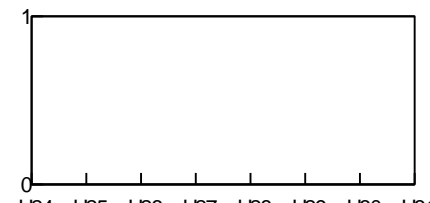
対象 (誰、何を対象としているか)
市民、来訪者

意図 (どのような状態にしたいのか)
市民の活動を支える多様な移動手段を確保するとともに、公共交通の利便性の向上により、公共交通の利用促進を図る。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			26年度	27年度	28年度	30年度	35年度	
	公共交通機関利用率	%			14.7	15.67	16.46	 目標 達成度 (達成度) 96.1% 28点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	公共交通利用率は、平成19年度を基準年度として、毎年一定の利用者増を目標として掲げている。前年度に比べ、1日当たりの公共交通機関利用者数は、約2,300人増加し、利用率も14.2%から14.7%へと上昇したものの、20年代前半に利用者数が減少したことの影響により、目標値の達成に至らなかった。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			26年度	27年度	28年度	30年度	35年度	
	交通結節拠点におけるバス路線の結節数 (中心部を除く)	路線			3	10	18	 目標 達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	当該指標は、平成24年度の交通結節拠点におけるバス路線の結節数を目標と掲げている。新たな公共交通の結節拠点整備に併せ、バス路線再編を進める、公共交通ネットワークの再構築の進捗を確認するものであり、昨年度は新たな路線再編までには至っていないが、目標は達成している。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標の うごき
			26年度	27年度	28年度	30年度	35年度	
								目標 達成度 (達成度)
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
								

3 市民満足度調査の状況

	26年度	27年度	28年度	うごき
満足度	位 (%)	位 (%)	35位 (21.0%)	
不満度	位 (%)	位 (%)	1位 (43.1%)	
重要度	位 (%)	位 (%)	7位 (79.1%)	

